

# せいぶだより

7号 (2019 2月)



上野西部地区 平成 30 年 11 月末 人口 3,263 人  
世帯数 1,525 (男 1,579 女 1,684 人)

消防出初式

## 特別部会開催

特別部会

1 月 13 日上野西部地区市民センターにて特別部会が開催され主に次の 2 点が協議されました。

### 上野東町ポケットパーク整備について

昨年 11 月 8 日の説明会は既に議会で事業案が通り設計も出来た後での開催であり更にその中でポケットパーク整備内容について地域の承認はらない旨の発言もあったため 11 月 27 日に伊賀市に対して質問書を出しました。これに対する回答書が 12 月 10 日に出了ましたが納得できない為再度書面を伊賀市に提出する方向等で検討することになりました。

### 地域包括交付金について

昨年 7 月に策定された減額の見直し案から次の点が改正された案が説明されました。

- 1、地域包括交付金の算定基準の変更  
均等割やまちづくり協定経費の増額
- 2、段階的緩和期間の変更  
金額が減っていく期間が 3 年間であったの



特別部会

を 5 年間とし金額の減少を緩やかにした。  
3、新しい補助金制度の創設  
結果、上野西部地区自治協への地域包括交付金案は約 422 万円となり前回案より若干増額になっています。

## 人権講演会のお知らせ

今年の人権講演会は落語会。“楽語家で大笑い福祉使” 交遊亭 楽笑さんをお迎えして開催します。

演 題 『みんなが笑顔でつながる社会』

日 時 平成 31 年 2 月 9 日 (土) 午後 2 時から

場 所 上野西部地区市民センター兼公民館 上野福居町 3330-1 TEL 0595-23-9779

上野西部地区人権啓発草の根運動推進会議

恒例の伊賀上野・城下町のおひなさんのイベントが今年も伊賀市上野本町通り周辺で開催されます。期間は昨年より少し短縮され2月23日(土)から3月3日(日)の間です。主な内容は次の通りです。

## 街を彩るおひなさん

城下町の町家や商店に様々なおひなさんが並びます。主な見どころは次の通りです。

- ・旧沖森邸（古雛の展示）
- ・史跡旧崇広堂（伊賀焼と伊賀くみひものおひなさん）
- ・武家屋敷入交家住宅（手作りアートのおひな人形展）
- ・うえせん白鳳プラザ（俳句・絵手紙の展示）



城下町おひなさんの問合せ

伊賀市役所観光戦略課 ☎0595-22-9670(平日のみ)

伊賀上野観光協会 ☎0595-26-7788(土日)

## 体験するおひなさん （有料）

- ・武家屋敷赤井家住宅  
（こどもなりきりおひなさま）  
開催 2/16.17 と期間中の土日  
（着物で歩こう城下町）  
開催 2/16.17 と期間中の土日  
（伊賀焼のおひなさん作陶体験）  
開催 期間中の土日
- ・旧沖森邸（ひなこけしの製作体験）
- ・栄楽館（作って楽しい手づくりひな人形）

## 食・その他

- ・栄楽館（雛見茶会） （有料）  
開催 期間中の土日
- ・紅梅屋・桔梗屋織居（甘酒ふるまい）  
開催 期間中の土日
- ・旧沖森邸（桜葛湯のおもてなし）  
開催 期間中の土日

## クイズ&スタンプラリー

7カ所の会場を巡ってスタンプを集めると豪華景品がもらえます 先着300名様

詳細は期間中配布のパンフレットを参照下さい。

## お知らせ

今月号から防災・防犯・交通安全部会作成の防災関係豆知識を連載いたします。

### 1. マグニチュード

日本ではほとんど毎日のように全国のどこかで地震の発生が報道されます。「どこそで震度4の地震が観察されました」「ただ今の地震のマグニチュードは3.5でした」などと。

マグニチュードとは、地震のエネルギーの指標です。この値が1大きくなるとエネルギーは約32倍、値が2大きくなると1000倍になります。東日本大震災ではM9.0でしたので、これはM7.3の阪神淡路大震災の350倍ほどのエネルギーでした。ついでに、マグニチュードが1増える毎に、地震の発生頻度はおよそ1/10になるそうです。

1960年に起こったチリ津波の地震はM9.5でした。しかし震源が遙か遠方であったために日本では地震の被害はありませんでした（津波の被害は甚大）。このように、マグニチュードは地震の大きさを示すものではありませんが、地震の被害とは直結しません。被害は、震源からの距離によって大きく変わるからです。被害に直結したパラメーターは、むしろ「震度」と呼ばれるものです。（次号へ続く）

## 崇広中学校区 成人式

伊賀市



1月13日(日)平成31年伊賀市成人式が、市内6カ所で開催されました。今年の新成人は総数910名で、崇広中学校区は179名で、会場のハイトピア伊賀には約100名が、スーツ姿や振袖姿で出席。会場は来賓からの祝福の中、華やいだ雰囲気で行進されました。今年の新成人は平成10年4月2日から平成11年4月1日までの生まれで、平成25年度中学卒業生です。恩師や旧友との久しぶりの

## 生活排水対策セミナー

久米川流域排水対策推進協議会



1月19日(土)ゆめぼりすセンターで生活排水対策セミナーが開催されました。三重県伊賀環境室から「三重県内の河川水質の状況」伊賀市環境政策課から「久米川の水質状況」が報告されました。三重県下の河川との比較説明では、河川は水量により、汚れの度合いが変わり、特に渇水期の10月～1月の期間、水質悪化が発生しているとの事です。“生活排水に興味を持ち、きれいな河川の維持に努めましょう”

## 伊賀市消防団 出初式

伊賀市消防団



1月6日(日)伊賀市消防出初式が「ゆめドームうえの競技場」にて開催されました。



消防職員、消防12分団の900余名が参加。入場整列し通常点検を受けた後 優良団員への表彰、感謝状進呈が行われました。また幼年消防クラブによる『防火の誓い』が行われました。つづいて、ゆめぼりす前、駐車場では各分団員による分列行進・車両観閲式が、整然と行われました。この日は部分日食。雨上がりの雲間から少し欠けた太陽に見守られる中、式典は終了。最後に、依那古駅近郊、木津川河川敷に各消防団が移動し、一斉放水で締めくくりました。

昨年12月28日には、年末夜警出発式が、消防本部前で実施され、年末3日間、各地区では団員による夜警が行われています。



# 山繭上野句会

二月 指導 宮田正和先生

煤逃げの一と日や山の日を惜しみ 宮田 正和

鶯の輪の大きな日なり冬至なり 森中香代子

木洩れ日や野辺の地藏も冬に入る 池住 律子

夕しぐれ小駅七つを過ぎてより 佐々木経子

西へ西へ雲はたなびき年惜しむ 中島 邦子

菜畑に父が居るやう冬霞 森永 康子

里の母小さくなりぬ枇杷の花 森岡 安代

亡き人の面影数へ年の暮れ 菊本 博子

荒畑へ群れなして鹿冬の真夜 西田ゆかり

道ひとつ入りて枯野の風の中 小川ひとみ

竹林をふいに飛び立つ冬の鳥 山本 育子

幼子の夢のひろがる聖夜かな 南出 光子

## 俳画サークル



## ～人権講演会～

講師 大笑い福祉使 楽語家 こうゆうていらくしよ 交遊亭楽笑さん  
 日時 2月9日(土) 午後2時 開演  
 場所 上野西部地区市民センター  
 たくさんのご参加を お待ち致しております

## 『平城会』 作品展

書道サークル「平城会」作品展開催  
 日程：2月14日(木)～26日(火)  
 場所：西部公民館ロビー  
 サークル会員の作品を鑑賞下さい

## せいぶだより 自治協と公民館広報誌

第7号 平成31年2月1日  
 発行 上野西部公民館  
 上野西部地区住民自治協議会 総務・広報・人権部会  
 住所 伊賀市上野福居町 3330-1 0595-23-9779  
[http:// www.uenoseibu.com/](http://www.uenoseibu.com/)